

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立蘇原第一小学校		
実 施 期 間	平成25年11月9日(土)～11月29日(金)		
実 施 概 要	①地域フリー参観・PTA講演会(11/9) ②地域の歴史を学ぶ会(10/28), 戦争のお話を聞く会(11/21) ③地域見まもり隊の方との交流会(11/29)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	1,000人	計 1,080人
	地域関係者	80人	
実 施 状 況	①「地域フリー参観」として、朝の会から、授業はもちろん、休み時間、掃除等終日公開、PTA講演会―演題「夢のを見つけ方 夢の叶え方」講師杉浦誠司氏(文字職人)を行った。学校評議員や地域の自治会長、補導員にも案内を送付した。 ②6年生が、総合学習及び社会科学習で、地域講師を招き、地域の歴史や戦争の頃の暮らしについてのお話を聞いた。 ③日頃お世話になっている地域の見まもり隊の方に対して、全校児童を代表して6年生32名がお礼を述べ、合唱を披露。その後、1年児童がお礼を伝え、見まもり隊の方と一緒に下校した。		
成果及び課題	①土曜日実施のため、両親で参観したり、祖父母が参観したりするなど、多くの参観があった。少数ではあったが、地域の方の参観も見られた。講演会には、150人余りの保護者の参加があり、子どもとともに「文字に込めた思いを感じる」と「自分の感じ方・考え方を大切にすること」などを考えるよい機会となった。終日開放したことで、休み時間にも多くの保護者が参観をし、子どもたちのすぐ近くで仲間との関わりなどを見ることができ、保護者にも好評であった。 ②地域在住の地元の歴史を研究されている大堀 等氏と黒内 昭氏をお迎えし、加佐見神社や山田寺等の歴史・戦争の頃の暮らしについて学んだ。参加した6年生児童は、日頃自分たちが生活している地域の当時の様子を思い浮かべながら、興味深げに話に聞き入っていた。 ③学校を会場にして行われた「見まもり隊交流会」の中で、見まもり隊の方からは、日頃の子どものあいさつを認めていただいたり、登下校の様子の改善点について指摘していただいたりした。会の終わりに、6年の代表児童が合唱を披露。見まもり隊の方からも大きな拍手をいただいた。お礼の言葉と共に花束を渡し、見まもり隊の方も、児童と笑顔で会話する姿が見られた。また、その後1年児童が見まもり隊の方と共に下校し、日頃のお礼を含め楽しく会話をしながら下校する姿が見られた。		

